

教育だより



吉田信一氏(車いす卓球)



パラパワーリフティング体験



矢野良子氏と宮島徹也氏
バスケットボールクリニック

伊藤友広氏(陸上)

アスリートの皆さん 夢をありがとう!

夢を追いかけて!

車いす卓球でリオ2016パラリンピック競技大会に出場した吉田信一選手をお招きして、講演会を行いました。体育館に全校児童が集まり、「夢を追いかけること」の大切さについて教えていただきました。卓球クラブの児童と実際に球を打ち合う場面もあり、大いに盛り上がりました。児童の質問にも丁寧に答えていただき、とても充実した時間になりました。【緑小学校】

楽しいから努力できる!

努力し続ければ楽しさを実感できる!

平成29年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業として10月には、陸上競技ロンドン男子200m・男子400m代表 高瀬慧選手を、12月にはPTAの交流イベントとしてリオ男子400mリレー銀メダリスト飯塚翔太選手をお招きし、実技指導や夢についてのお話をしていただきました。「努力は大変なこと

だけど、目標を持ち熱中すればつらいことも楽しくなる。だからそんな気持ちになれるまで頑張る。」との感想をもつ子どもが多く見られました。



【小金井第一小学校】

東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

東京2020オリンピック・パラリンピック開催まで1000日を切った昨年、小金井市でも関連事業を行いました。8月には、総合体育館夏祭りイベントの一環として、矢野良子さん(アテネオリンピック日本代表)、宮島徹也さん(北京・ロンドンパラリンピック日本代表)による車いすバスケットボール体験を含むバスケットボールクリニック、10月には、市民まつり会場で、パラリンピック競技を紹介するノーリミッツチャレンジと併せて、パラパワーリフティング競技の体験ブースを開催。同月、「君の走りが進化する」をテーマに、伊藤友広さん(アテネオリンピック4×400mリレー)による講演と実技指導、今年2月には、田中愛美さん(国際テニス連盟ランキング・シングルス12位、ダブルス13位)による車いすテニスの技術を見学後、田中さんとのラリーを通して多くの市民の方が障がい者スポーツの理解を深めました。☎生涯学習課 Tel 042-386-2462

“障がい者の思い”が伝わった!

10月にシッティングバレーボールで2016インターコンチネンタル日本代表となられた佐々木一成氏をお招きして、「障がい者が語る、障がい者との関わり方、障がい者としての生き方」をテーマにご講演をいただきました。これはオリンピック・パラリンピック教育



【小金井第一中学校】

パラリンピック種目への理解を深める!

本校は、東京都オリンピック・パラリンピック教育アワード校として、昨年度からアスリートと生徒との交流行事を多彩な形で展開してきました。昨年度は、陸上、水泳、パラ水泳、パラ柔道選手との交流。今年度は、水泳、車いすバスケットボール。特に、「あすチャレ! スクール」車いすバスケットボールでは、実演とあわせて生徒同士の体験ゲームも行い、パラリンピック種目への理解を深めました。今後も特にパラリンピック種目の交流・体験に注力していきます。【東中学校】



- ◎ 自他の生命と人格を尊重し、礼儀正しく思いやりのある人
- ◎ 社会のルールを身につけ、社会貢献に努める人
- ◎ 自ら学び考え続ける、個性と想像力豊かな人

道徳 東京書籍を採択しました

学校教育法施行規則等の一部改正が行われ、道徳の時間が「特別の教科 道徳」として新たに位置づけられ、平成30年度から小学校において、平成31年度から中学校において、検定教科書を用いた授業が実施されることになりました。

小金井市においては、平成29年7月25日の教育委員会において、小学校「特別の教科 道徳」の教科書に、東京書籍株式会社の「新しい道徳」が採択されました。

道徳科の授業では、「答えが一つではない課題に子供たちが道徳的に向き合い、考え、議論する」道徳教育への転換により児童生徒の道徳性を育む。」ことを目指します。また、いじめの問題への対応の充実や発達段階をより一層踏まえた体系的なものに学習内容が改善され、問題解決的な学習や体験的な学習などを取り入れるなどの指導方法の工夫が図られるようになります。

各小・中学校においては、毎年、道徳授業地区公開講座を実施しており、地域や保護者の皆様にも、「特別の教科 道徳」の授業の様子をご覧いただくことができます。

☎ 指導室 Tel 042-387-9877

2017「青少年のための科学の祭典」 東京大会 in 小金井

平成29年9月24日(日)に東京学芸大学を会場として、「2017『青少年のための科学の祭典』東京大会in小金井」が開催されました。会場には、市立小・中学校の児童・生徒が夏休みに取り組んだ136点の研究作品が展示されました。どの作品も素晴らしい着眼点のもと、継続して研究に取り組んだ様子が伝わってきました。

開会式では、小金井第二中学校ウインドアンサンブル部の素晴らしい演奏が披露され、大会会長賞(市長賞)、東京学芸大学学長賞、特別賞を受賞した児童・生徒の表彰が行われました。

毎年、「青少年のための科学の祭典」を通し、子供たちは科学を身近に捉え、科学に対する関心を一層高めています。

☎ 指導室 Tel 042-387-9877

就学援助制度「入学時学用品費」 支給時期の前倒し(新中学校1年生対象)

市教育委員会では、就学援助制度受給対象世帯(生活保護世帯を除く)へ「入学時学用品費」の支給をしております。新中学校1年生の対象世帯につきましては、従来、7月下旬に支給しておりましたが、平成30年度より入学前に支給いたします。詳細は、市ホームページ等をご覧ください。☎ 学務課 Tel 042-387-9874

次世代学校ICT環境の実証研究校に

前原小学校と南中学校

総務省「『次世代学校ICT環境』の整備に向けた実証」は、2020年代を見据えた、次世代の学校ICT環境整備の在り方について実証を行うものです。

小金井市教育委員会では、これまでICT活用授業推進校として研究してきた前原小学校の取組を基に、「コスト軽減と先端技術の活用を組み合わせ、次世代学校ICT環境モデル」を提案し、この度、実証団体の一つに選ばれました。

小金井市教育委員会の取組は大きく二つあります。

- ①低コスト端末等を活用し、他自治体で展開可能なモデルとしてとりまとめます。
- ②先端技術の活用として、前原小学校の取組を起点にプログラミングを活用した授業モデルの確立を行います。

実証研究の指定校は、前原小学校、南中学校の2校です。期間は、平成29年10月から平成32年3月までです。

☎ 指導室 Tel 042-387-9877

研究発表会

【小金井第四小学校】

小金井第四小学校は、平成28・29年度小金井市授業改善推進指定校として、「かかわり合いながら学びを深め、問題解決を図る児童の育成」を主題に研究を深め、平成29年12月1日(金)にその成果を市内の小・中学校教員に向けて発表しました。

本研究では、算数科で「四小スタンダードによる問題解決の流れ」を設定し、問題解決型の授業展開に合わせて「問題把握」「解決」「振り返り」の3つの視点に留意しながら授業改善を行いました。

この3つの視点は、児童が主体的に考え、意欲的に学ぶ授業を実現するための重要な要素であり、児童が様々な形態で相互にかかわり合いながら、考えを広げ深めて問題を解決していくという新学習指導要領でうたわれている「主体的・対話的で深い学び」につながる価値ある研究となっています。

【緑中学校】

緑中学校は、平成28・29年度東京都教育委員会道徳教育推進拠点校、平成28・29年度小金井市教育委員会研究奨励校として、「考える力を伸ばす活動の追求」を主題に研究を深め、平成30年1月31日(水)にその成果を市内の小・中学校教員に向けて発表しました。

本研究では、生徒が自己を表現し、他者を理解しながら議論する経験を重ねる道徳の授業の在り方を求めて、授業改善に取り組みました。

カードやホワイトボードを活用した「話し合い」「表現活動」の工夫、生徒、教職員に対するアンケートを基にした授業改善等、「考え、議論する道徳」への転換、「主体的・対話的で深い学び」につながる研究となりました。

☎ 指導室 Tel 042-387-9877

小金井桜の復活と 平右衛門没後250年

玉川上水兩岸の桜並木は国指定の文化財です。市では、東京都や市民と協働で桜の苗木を育て植え、次世代へ歴史遺産を繋いでいく事業を進めています。今年度は、花見の中心地であった小金井橋周辺に桜の苗木を植樹しました。また、平成29年は、江戸時代中期に桜並木を創出したとされる、偉人川崎

平右衛門定孝の没後250年の節目の年でした。4月の記念桜の植樹式に始まり、講演会や史跡めぐりを通じて偉人の功績が広まる一年となりました。



☎ 生涯学習課 Tel 042-387-9879

本町六丁目遺跡見学会

武蔵小金井駅南口第二地区の再開発事業に伴う遺跡の発掘調査が4月から7月にかけて行われました。調査の結果、旧石器時代や縄文時代をはじめ、江戸時代・戦時中等の新旧様々な時代の痕跡が発見されています。調査中には郷土学習の一環で、小・中学生が遺跡を見学し、実際に掘り起こされた歴史に触れる機会となりました。この他、一般公開の遺跡見学会では、2回合計2,802名の方々が見学され大いに盛り上がりました。



☎ 生涯学習課 Tel 042-387-9879

青年国際交流講座「生活日本語教室」が開講20周年を迎えました

市民と外国人(市内在住・在勤・在学)がお互いに理解を深めるための国際交流事業の一環として、日本語の日常会話に不自由している外国人に対して、ボランティアスタッフが市民生活に必要な初歩の日常会話の学習を支援するとともに、市民と外国人学習者との交流を図り、日本文化を理解してもらうことを目的として実施しています。

☎ 公民館緑分館 Tel 042-387-7301



生活日本語教室
「小田原城前」
野外研修

図書館本館の空調改修工事が完了

= 平成30年1月6日(土)から開館 =

図書館本館は平成29年9月1日(金)から平成30年1月5日(金)まで空調設備の改修工事のため長期休館をしていましたが、1月6日(土)から開館をしました。

夏は涼しく、冬は暖かい環境に改善されましたので、皆様のご来場をお待ちしています。

なお、本館開館に伴い、お休みしていた「おはなし会」も1月から再開しています。あわせて、「おはなし会」のご参加もお待ちしております。



本館1階工事の様子

☎ 図書館 Tel 042-383-1138

勇気と希望が わいてくる 魔法の言葉集

小金井市教育委員会は、子供たちが夢や希望をもち、自分を大切にすることを目的として『勇気と希望がわいてくる魔法の言葉集』を平成27年度、平成28年度に第3集まで発行しました。

平成29年度に新たに募集した言葉は、「ちょっと厳しいけれど、やる気になった言葉」です。人は誰しも失敗して成長するものです。そのような中で、家族、友達、先生に言われた言葉によって「大切なものに気付かされた。」という言葉やエピソードを募集しました。

このたび、第1集から第3集までの言葉と新たに募集した言葉から100編を選び、冊子として発行することになりました。『勇気と希望がわいてくる魔法の言葉集』が、子供たちの心に、勇気と希望を沸き立たせる一助となることを願っています。

☎ 指導室 Tel 042-387-9877

豊かな心を育む読書活動

～小金井市読書感想文コンクール～

平成29年11月14日(火)に市立小・中学校読書感想文コンクールの表彰式が行われました。今年度は1,666点の応募があり、応募作品の中から、最優秀賞に4人、優秀賞に9人が選ばれました。表彰式では、受賞したみなさんが、本を選んだ理由や心に残ったことなどを発表しました。

今後も読書感想文コンクールを通し、児童・生徒の読書に対する意欲を高めるとともに、読書後の印象や感動を文章で表現する力の育成につなげていきたいと考えています。

問 指導室 Tel 042-387-9877

最優秀賞			優秀賞			
学校名	学年	氏名 本のタイトル	学校名	学年	氏名	本のタイトル
本町小学校	2年	井上 菜月 ばあばは、だいじょうぶ	第三小学校	1年	山内 美来	ママだいすき!
南小学校	3年	吉野 愛菜 給食室のはるちゃん先生	第一小学校	2年	高瀬 千愛	なにがあってもずっといつしょ
南小学校	5年	綾野 日菜 華花さんのあたらしい家	第三小学校	3年	山内 美緒	おきゃくさまはルルとらう
緑中学校	3年	松平 若葉 永遠の0	前原小学校	4年	加藤 手毬	警察犬になったアンス
			東小学校	5年	徳永 楓	チキン
			緑小学校	6年	山下 理紗	13歳の少女が見た沖縄戦
			東中学校	1年	梨木 さや	ヒロシマから帰った兄
			緑中学校	2年	内立輪 菜那	そんな軽い命なら私にください。 余命ゼロいのちのメッセージ
			南中学校	2年	伊藤 七海	星の王子さま

「自分が誰かに必要とされる大人に」

～成人式～

平成30年1月8日(祝)、小金井 宮地楽器ホールにおいて成人の日記念行事を実施しました。今年度の対象者は平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれの方で1,286人でした。当日は市外の方も含めて700人の出席がありました。

今年度も新成人の有志等により構成された成人の日記念行事実行委員会により、企画・進行を行いました。記念式典の中で、新成人の榎部紗永さんより、「これからは一成人として、これまで自分が誰かを必要としてきたように、今度は自分が誰かに必要とされる人間になりたいと思います。」と新成人の言葉が読み上げられました。

式典後、小金井市の無形民俗文化財である貫井囃子の演奏を披露していただいたほか、ビデオメッセージの放映を行いました。さらに、新成人の方が景品を選んだ抽選会では、番号が読み上げられるたびに大きな歓声が上がリ、和やかな式典となりました。



問 生涯学習課 Tel 042-387-9879

市立小・中学校 児童・生徒表彰

平成29年度も、市立小・中学校の児童・生徒が様々な分野で活躍し、素晴らしい成果を収めました。2月16日、その中でも特に優秀な成績を収めた団体・個人(敬称略)を表彰しました。

問 指導室 Tel 042-387-9877

学校名	学年	氏名・団体名	表彰内容	学校名	学年	氏名・団体名	表彰内容
合同チーム	—	小金井ハンドボールクラブ	全国小学生ハンドボール記念大会 男子の部 準優勝	第一中学校	—	テニス部男子	関東中学生新人テニス選手権大会 学校対抗戦 ベスト8
第一小学校	2年	池尻 淳史	全国小学生作文コンクール 低学年の部 「わたしのまちのおまわりさん」 優秀賞	東中学校	3年	柳 優花	関東中学校水泳競技大会 女子200m平泳ぎ 第1位
第二小学校	4年	小林 茉楽	国際ジュニア音楽コンクール ヴァイオリン部門C部門 第1位	緑中学校	3年	下村 優理子	全日本ジュニアオリンピック陸上競技選手権大会 女子100m YH(ヤングハードル) 出場
緑小学校	4年	安原 優奈	青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井 大会会長賞	緑中学校	3年	伊藤 智裕	関東中学校水泳競技大会 男子200m背泳ぎ 第8位
本町小学校	5年	山田 夏歌	日本クラシック音楽コンクール ピアノ部門 小学校高学年の部 第5位	緑中学校	3年	糸井 美稀	関東地区空手道選手権大会 組手の部 敢闘賞
第一中学校	3年	鷲 麻耶子	全国中学校体育大会、全日本中学校陸上競技選手権大会 女子100m 準決勝進出	緑中学校	3年	新井 晴文	東京都支部対抗陸上競技大会 男子800M 総合2位
第一中学校	3年	田中 栞	NHK杯全国中学校放送コンテスト アナウンス部門 決勝 優良賞	緑中学校	1年	笹沼 葵	全国中学校アイスホッケー大会 出場
第一中学校	3年	木村 心優	NHK杯全国中学校放送コンテスト 朗読部門 決勝 入選	南中学校	2年	小野 良太	関東中学校卓球大会 出場
第一中学校	3年	井上あかり	NHK杯全国中学校放送コンテスト アナウンス部門 出場				



編集
発行

小金井市教育委員会庶務課 〒184-8504 小金井市前原町3-41-15 Tel.042-387-9872